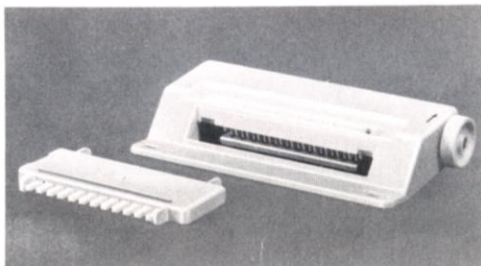


SILVER REED

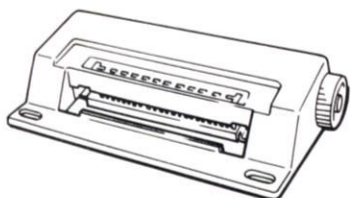
ハンズがらだし器

ご使用の手引き

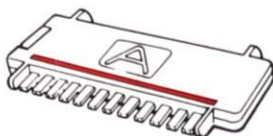
PS-150



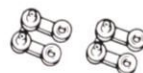
部品の名称



がらだし器(本体)



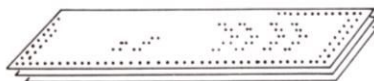
セレクト板



カードスナップ(2個)



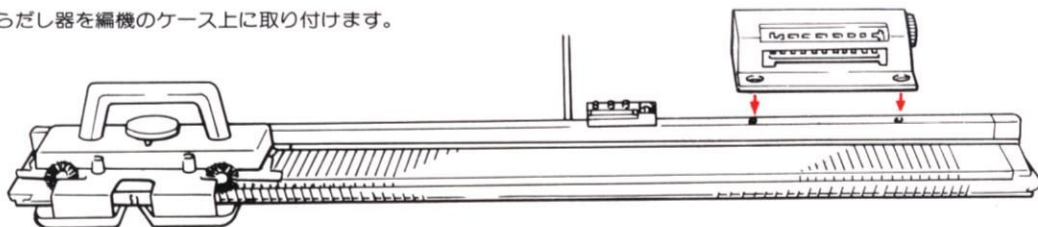
針数表示フィルム



パンチカード(3枚)

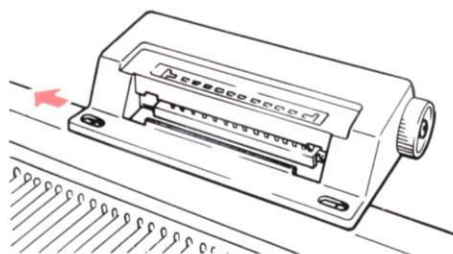
取り付け方

①がらだし器を編機のケース上に取り付けます。



がらだし器の取り付け穴を編機のケース右側の2つのピンにはめ、そのままピンが穴の右端に寄るまで左へ横移動させると、がらだし器が固定されます。

ピンが右端に突き当るまで左へ寄せます。

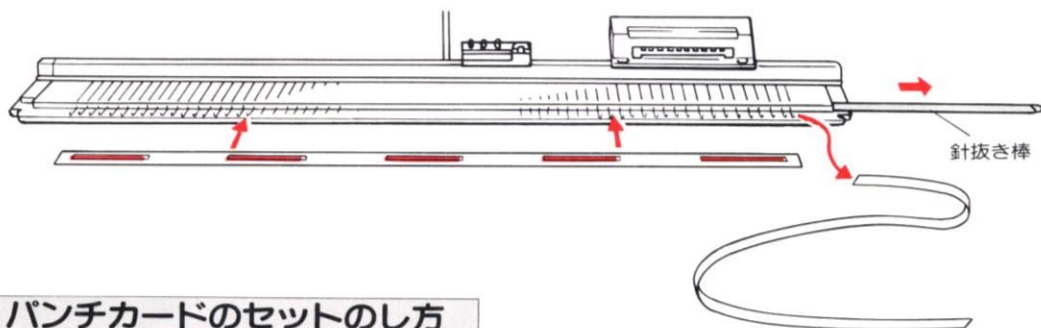


②針数表示フィルムを付け替えます。

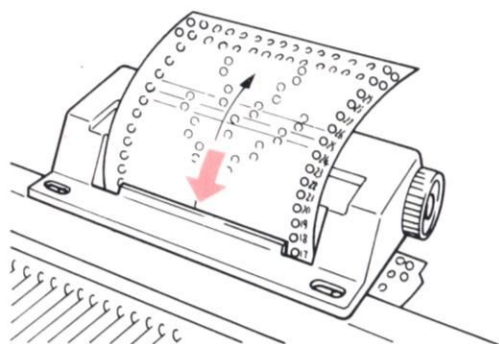
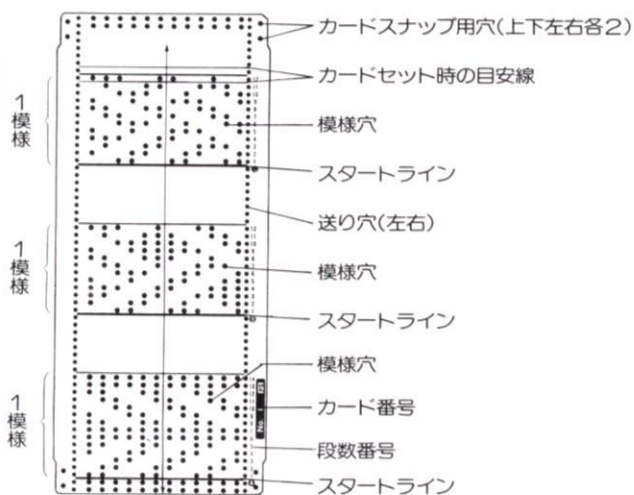
注意：あなたの編機に付いている針数表示フィルムに、赤い帯状の印刷（針12本おきに12本分ずつ）がしてある場合には、取り替える必要はありません。これは、がらだし器付属のものと同じものがすでに取り付けられているからです。それ以外の方は下記の方法で付け替えてください。

付け替え方は、まず針抜き棒を抜きます。（本機ご使用の手引きのメリヤス針が破損したときを参照）
次に今まで取り付けいていた針数表示フィルムをはずし、

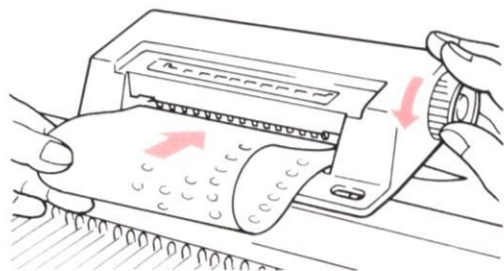
新しい針数表示フィルムを針の下へ入れ、位置を合わせた上で針抜き棒を元通り差し込みます。



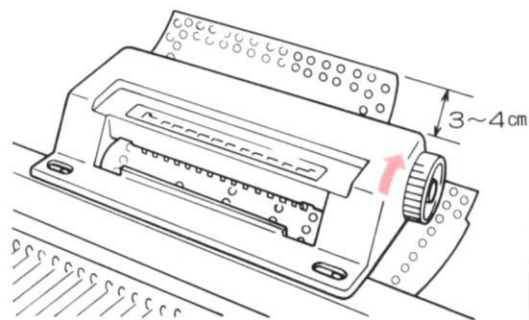
パンチカードのセットの仕方



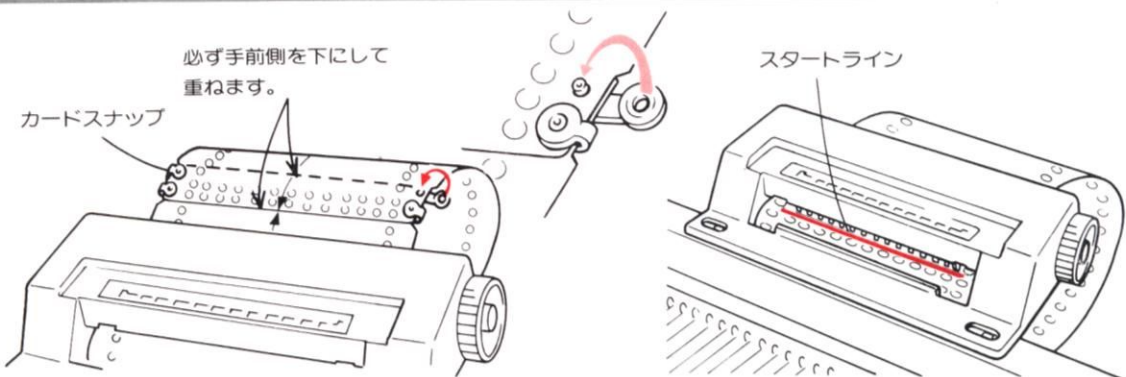
①パンチカードの印刷面を手前にして持ち、下端を、がらだし器の手前のあいている部分に図のように差し込みます。



②半分位差し込んだところで反対側の端をカード巻き取り口（くし歯の下）に差し込み、送りダイヤルを手前にまわして、たるみがなくなるまで巻き込みます。



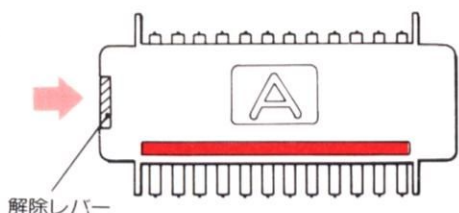
③次に送りダイヤルを逆に向う側にまわして、図のように上側が3~4cm出る位のところで止めます。



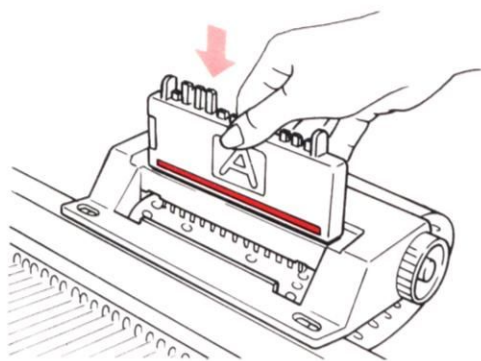
④カードの上下の端を、カードが輪になるように手前側を下にして重ね、図のように左右のカードスナップ止め穴に合わせて、その穴にカードスナップをはめて止めます。

⑤カードをスタート位置に合わせます。(送りダイヤルをまわして、太い横線のスタートラインが、カード巻き取り口のくし歯のすぐ手前下にくるように合わせます。)

セレクト板の使い方…選針の仕方

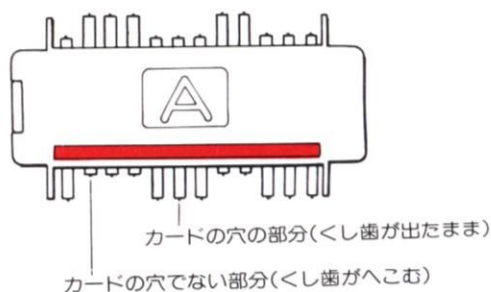
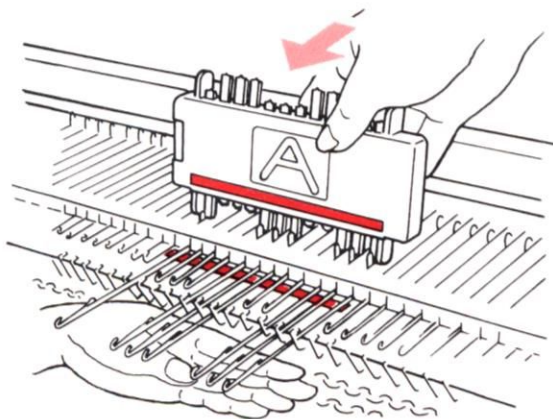


①セレクト板のくし歯が凸凹になっている場合には、横についている解除レバーを押すときれいに解除されて1列にそろいます。新しく模様を読み取るときは必ず一度解除してから使います。



②模様の読み取らせ方

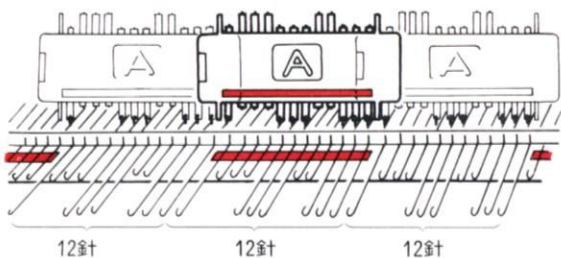
セレクト板のA面を手前にして持ち、がらだし器の上部のマス目になった読み取り穴に、くし歯の部分の根元までギュッと差し込みます。そのまま抜きとるとカードの模様通りにくし歯に凹凸が出来ます。



③選針の仕方

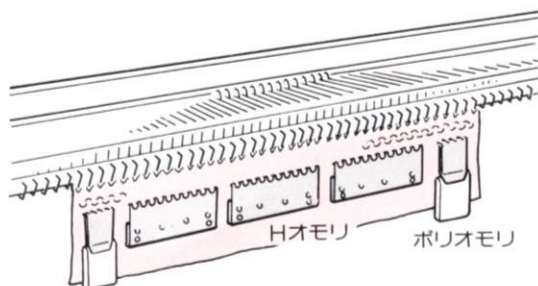
模様を読み取ったセレクト板のくし歯をB位置の針のバットの後ろに当て、D位置に押し出します。このとき、模様的位置が横にずれないように、針数表示フィルムの帯状の赤と白の区切りにセレクト板の端を合わせて操作します。

★前へ出す針が多いときは、編地が前へ出てこないようもう一方の手で押えながら出しましょう。



- ★セレクト板を12針ずつ横にずらして操作して、B位置の針がすべて模様通りにBとD位置に選針出来たら、それぞれの編み方によって模様を編みます。

模様の編み方



模様編を編み始める前に……

- ★捨て編、又はひら編を7～8段編み、キャリアジを右側に置きます。
- ★ポリオモリとHオモリを取り付けます。

最も基本的な操作で編めるすべり目編から編んでみましょう。

すべり目編

カードNo1-㉑



カードNo1-㉒



カードNo1-㉓



- ★キャリアジをすべり目編の編み方に合わせます。
カムレバー……スベリメ、ラッセルレバー……=(左右)
- ①No1のパンチカードをがらだし器にセットして、㉑のスタート位置に合わせます。
- ②解除したセレクト板をがらだし器に差し込み、カードの模様を読み取ります。
- ③セレクト板のA側を手前にしてB位置の針をD位置に選針します。
- ④キャリアジを動かして1段編みます。
- ⑤がらだし器の送りダイヤルを矢印方向に回してカードを1段送ります。
- ★以下②～⑤の操作をくり返します。
- ★最後の段まで編みましたら1へ戻ります。
- ★ひら編の部分は、そのまますべり目編の操作で編んでもかまいませんが、セレクト板を使わずに(針をD位置に出さずに)、カムレバーをヒラアミにして編んでもかまいません。

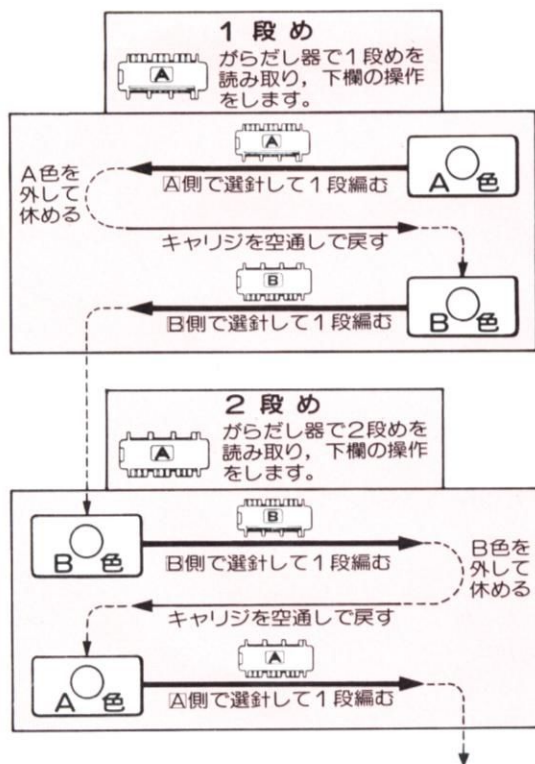
間違っ選針してしまった場合

D位置に出してしまった針をウツシを使って編目をフックの中へ戻してからB位置にそろえ、もう一度選針直します。(編込みの場合も同じです。)

- ★同じカードの㉒、㉓の模様も同様にして編みます。

編込み模様

カードNo2



- ★模様の途中のひら編部分は、地糸（B色）を糸口に通し、カムレバーをヒラアミにして編み、編み終わったらカムレバーをスベリメに戻して、再び模様を編みます。
- ★段数計は1段編むのに3度ずつ送ってしまいますので、実際の段数は1/3になります。
- ★カードNo-1及び3のカードも編込み模様に使えます。
- ★間違っで選針してしまった場合には、すべり目編と同じ操作をします。

- ★キャリジを編込みの編み方にセットします。
 カムレバー……スベリメ、ラッセルレバー……=（左右）
- ★キャリジは右側に置いて、A色から編み始めます。
 パンチカードのNo2をがらだし器にセットして、スタート位置に合わせます。
 パンチカードと編み糸との関係は
 穴の部分………A色
 穴のない部分………B色 } で編むことにします。
- ★テンションは2色の糸が交差しないように、左側にA色、右側にB色を通してください。
- ★編込みの場合は2色の糸を1色ずつ、キャリジを2回操作して1段編みます。セレクト板のA側とB側両方を使います。そして必ずA側で選針したらA色、B側で選針したらB色で編みます。

（1段め）

- ①がらだし器にセレクト板を差し込み、1段めの模様を読み取ります。
- ②セレクト板のA側を手前にして、針をD位置に選針します。（注参照）
- ③糸口にA色の糸を通して1段編みます。
- ④糸口からA色の糸をはずして休め、そのままキャリジを右側へもどします。
- ⑤セレクト板のB側を手前にして、針をD位置に選針します。（注参照）
- ⑥糸口にB色の糸を通して左に1段編みます。（糸ははずさずにそのままにしておく）
 これで1段めがA色とB色で編まれたこととなります。

（2段め）

- ①パンチカードを1段送ってからセレクト板を差し込み、2段めの模様を読み取ります。
- ②糸口にB色の糸が通っていますので、セレクト板のB側を手前にして針をD位置に選針します。（注参照）
- ③キャリジを右へ動かしてB色で1段編みます。
- ④糸口からB色の糸をはずして休め、そのままキャリジを左側へ戻します。
- ⑤セレクト板のA側を手前にして、針をD位置に選針します。（注参照）
- ⑥休めてあったA色の糸を糸口に通して1段編みます。

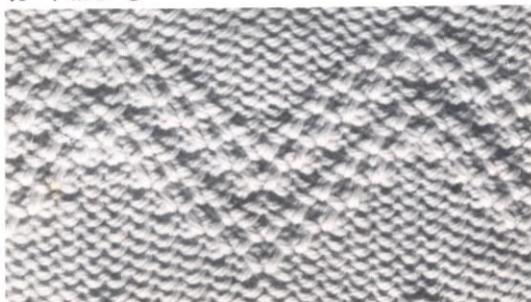
（3段め以降）

- 3段め以降は、それぞれの段の模様をセレクト板に読み取りましたら、奇数段の場合は1段めと同じ方法で編み、偶数段の場合は2段めと同じ方法で編みます。
- 注セレクト板で選針するとき、キャリジのある側の端の針が選針されない場合は、手で端の1本をD位置へ出してから編んでください。このようにするのは、編地の端で模様の境目が開くのを防ぐためです。

- ★このNo2のカードは、60段全部の模様になっていますので、60段まで編みましたらカードを戻さずに、そのまま同じ方向に進めて編み続けてください。

引き上げ編

カードNo3-㉑



カードNo3-㉒



★キャリジを引き上げ編の編み方に合わせます。

カムレバー……ヒラアミ

ラッセルレバー……(ヒキアゲ) (左右)

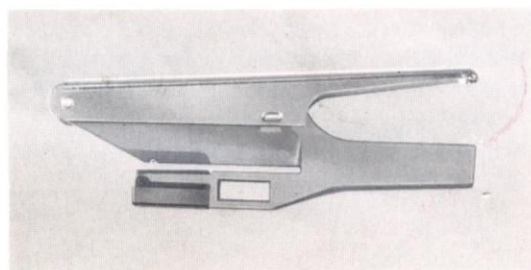
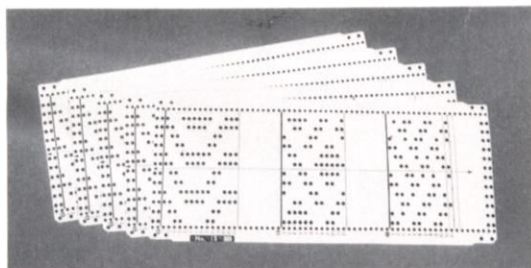
- ①パンチカードのNo3をがらだし器にセットして、㉑のスタート位置に合わせます。
 - ②セレクト板をがらだし器に差し込み、カードの模様を読み取ります。
 - ③セレクト板のA側を手前にしてB位置の針をD位置に選針します。(注参照)
 - ④キャリジを動かして2段編みます。(このカードの㉑の模様は2段ずつ同じ模様のくり返しになっていますので2段続けて編んでしまいます。㉒の模様のように1段毎に異なる場合は1段だけ編みます。)
 - ⑤D位置に出ている針をC位置に押し戻します。
 - ⑥パンチカードを2段分送ります。(1段毎に異なる模様の場合は1段分だけ送ります。)
- ★以下㉑～㉒をくり返します。

注 2度めからの選針のときは、B位置とC位置に針が並んでいます。かまわずB又はC位置からD位置に針を出します。するとB位置、C位置に残った針はすべてひら編がamaれてB位置にそらい、D位置の針は編まれずD位置に残ります。

間違っ選針してしまった場合

D位置に出してしまった針をC位置まで押し戻して、それからもう一度B又はC位置よりD位置に出し直します。

がらだし器を幅広くご利用いただくための関連商品のご紹介



●別売パンチカード (ハンズ用)

いろいろな模様の穴があげられているパンチカードのセットです。模様を選ぶだけですぐに編み始めることが出来大変便利です。お求めの際はハンズ用と指定の上、お買い求めください。

●創作用NPカード (ハンズ用)

自分で自由に模様を創作して編みたい方のための無地のカードです。ハンドパンチを使って穴をあけて使います。お求めの際はハンズ用と指定の上お買い求めください。

●ハンドパンチ

NPカードに穴をあけるための穴あけ器です。操作が簡単なのでご利用になれます。このハンドパンチは、当社の4.5%ピッチ編機用のNPカードにも使えます。